

若葉区における選挙の状況について

～平成28年7月10日執行 参議院選挙を事例に～



CHIBA CITY

千葉市

若葉区役所地域振興課

I	選挙権が18歳に.....	1
II	若葉区の状況	
	1. 期日前投票所について.....	3
	2. 投票所について.....	4
	3. 啓発活動について.....	5
	4. 投票率について.....	9

【別冊】千葉大生アンケート(参考資料)

- 若者の声を政治に反映させることを目的として、平成27年6月に選挙権年齢を18歳に引き下げる公職選挙法の一部を改正する法律が成立。
- 18歳以上の方は、選挙権を得て投票できるようになった。
- 平成28年7月に行われた参議院議員選挙から実施。

I 選挙権が18歳に

海外の選挙権年齢(主な国・地域)

年齢	国・地域
16歳	アルゼンチン、エクアドル、オーストリア、キューバ、ニカラグア、ブラジル
17歳	インドネシア、北朝鮮、東ティモール
18歳	アメリカ、イギリス、イスラエル、イタリア、インド、オーストラリア、カナダ、スイス、スペイン、ドイツ、トルコ、フランス、ベトナム、香港、メキシコ、ロシア
19歳	韓国
20歳	カメルーン、台湾、ナウル、日本(18歳に改正)、バーレーン
21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシア

[2014年国立国会図書館調査／調査対象191か国]

- 18歳までに選挙権を与えている国は全体の約92%(176か国)
- 18歳選挙権を採用している国のほとんどが成年年齢も18歳以上

Ⅱ 若葉区の状況

1. 期日前投票所について

(1) 行政区別期日前投票所数

中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
3	2	2	2	2	2	13

(2) 期日前投票場所等 ~若葉区~

期日前投票場所	投票時間	投票期間	対象者
若葉区役所	午前8:30～午後8:00	選挙期日の公示日又は告示日の翌日から選挙期日の前日までの間	若葉区の選挙人名簿に登録されている方
千城台コミュニティセンター	午前9:00～午後8:00		

※千城台コミュニティセンターについては、H29.3執行予定の千葉県知事選挙よりラパーク千城台へ変更予定

【参考】期日前投票とは

選挙期日（投票日）に投票所において行うのが原則だが、当日に仕事などで投票所に行くことができないと見込まれる人が、選挙期日前に期日前投票所で投票を行うことができる制度。

Ⅱ 若葉区の状況

2. 投票所について

(1) 行政区別投票所数

中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
32	28	23	29	21	23	156

(2) 投票場所等 ～若葉区～

投票区	投票所	投票区	投票所	投票区	投票所	投票時間	投票日	対象者
1	若葉区役所	12	小倉小学校	23	富田分校	午前7:00 ～ 午後8:00	投票日	若葉区の選挙 人名簿に登録さ れている方 ※指定された投 票区で投票
2	桜木小学校	13	千城台西小学校	24	更科小学校			
3	北貝塚小学校	14	千城台東小学校	25	下田町自治会館			
4	JA千葉みらい中央支店	15	千城台旭小学校	26	貝塚中学校			
5	みつわ台南小学校	16	千城台南小学校	27	泉市民センター			
6	源小学校	17	坂月小学校	28	市営貝塚第2団地集会所			
7	みつわ台北小学校	18	加曽利中学校	29	東寺山県営住宅集会所			
8	都賀の台小学校	19	千城小学校					
9	若松小学校	20	大宮小学校					
10	若松台小学校	21	白井小学校					
11	若松中学校	22	本郷自治会館					

Ⅱ 若葉区の状況

3. 啓発活動について

(1) 小学生を対象とした模擬選挙

目的 ○ 選挙権がない年齢のうちから、児童の選挙の知識・関心を深め、投票意欲を向上させる。

内容 ○ 市長候補の弁護士3人が架空の市長選挙を題材にし、都市の空き地の使い方について、それぞれ演説を行い、質疑応答のあと、模擬選挙を実施する。
 実際の選挙で使用している投票箱・記載台・用紙交付機などの器材を使用して投票を行い、開票結果を発表する。

実績

	H26年度	H27年度	H28年度【予定】	※カッコ（）内は若葉区の数
実施箇所数	16校（3校）	16校（3校）	16校（1校）	
児童数	1,080人（124人）	2,543人（441人）	1,958人（16人）	



Ⅱ 若葉区の状況

3. 啓発活動について

(2) 小・中学生を対象とした選挙器材の貸出し

目的

- 将来の有権者である児童・生徒に、本物の選挙器材に触れ、選挙を身近に感じてもらうことで、投票率の向上に繋げる。

内容

- 小・中学校の生徒会選挙などに、実際の選挙で使用している投票箱や投票記載台等の選挙機材の貸し出しを行っている。

実績

※下記一覧は若葉区の実績

	H26年度				H27年度				H28年度(12/1時点)			
	投票箱		記載台		投票箱		記載台		投票箱		記載台	
	団体数	貸出数	団体数	貸出数	団体数	貸出数	団体数	貸出数	団体数	貸出数	団体数	貸出数
中学校	11	52	6	31	9	43	7	46	9	43	5	22
その他	2	9	1	2	3	11	1	2	1	1	1	1



Ⅱ 若葉区の状況

3. 啓発活動について

(3) 高校生出前授業

目的

- 選挙権年齢が18歳以上へ引き下げられたことから、選挙管理委員会職員が高等学校に出向いて説明を行い、政治・選挙の意義や、その重要性などの理解を深めてもらう。

内容

- 選挙運動に関する事例を中心とした講義や、実際の選挙機材を使用しての模擬投票などを行っている。

実績

	H27年度	H28年度【予定】	※カッコ（）内は若葉区の数
実施箇所数	6校（2校）	8校（1校）	



3. 啓発活動について

(4) その他の啓発

目的

- 様々な啓発活動を行い、各種選挙の投票率の向上等を図る。

内容

(1) 選挙時啓発

- ティッシュやチラシ等の啓発グッズの配布を行う駅前啓発
- 公共施設における懸垂幕・横断幕の設置
- Twitterによる投票日の周知と投票参加の呼びかけ
- スーパー等の商業施設における投票日の周知等の店内放送
- 区内一円を広報車により周回し、投票日の周知と投票参加の呼びかけ

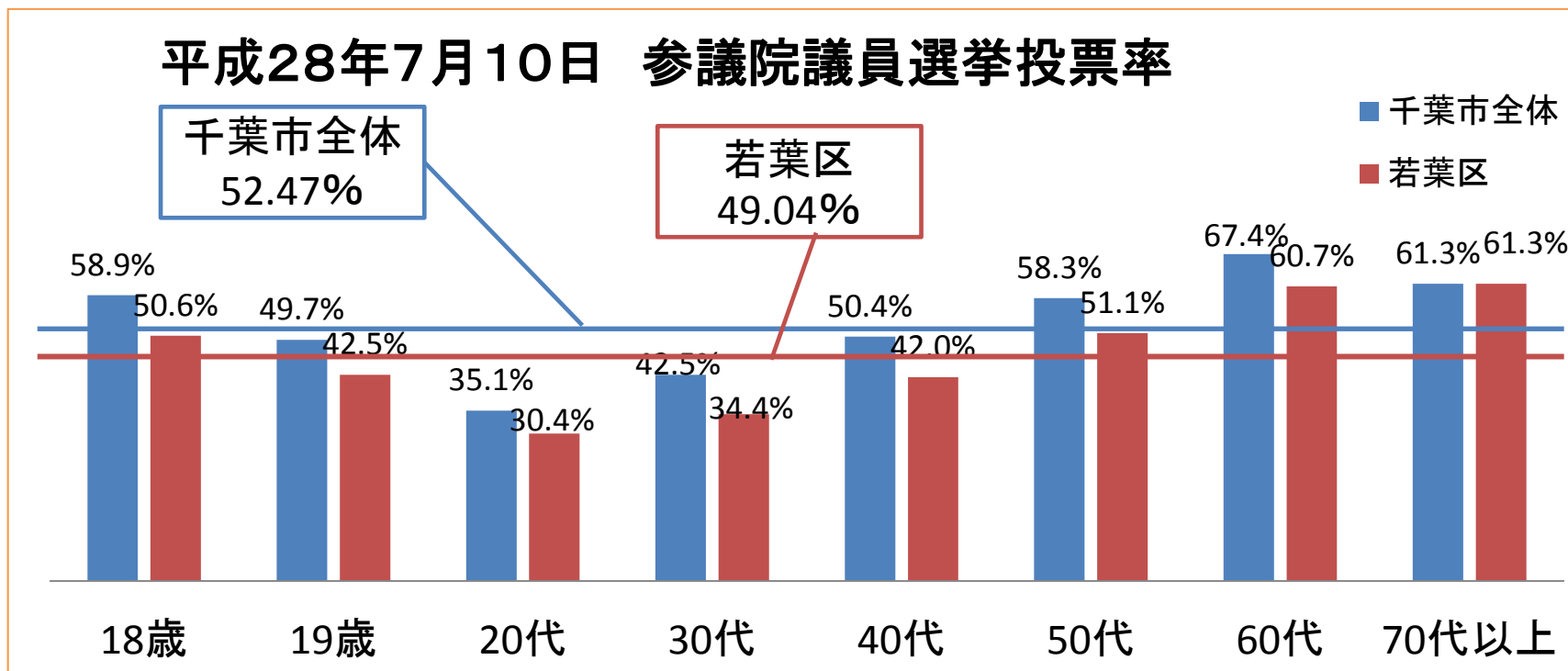
(2) 常時啓発

- ポスターや書き初め、標語等の選挙啓発作品の募集



4. 投票率について

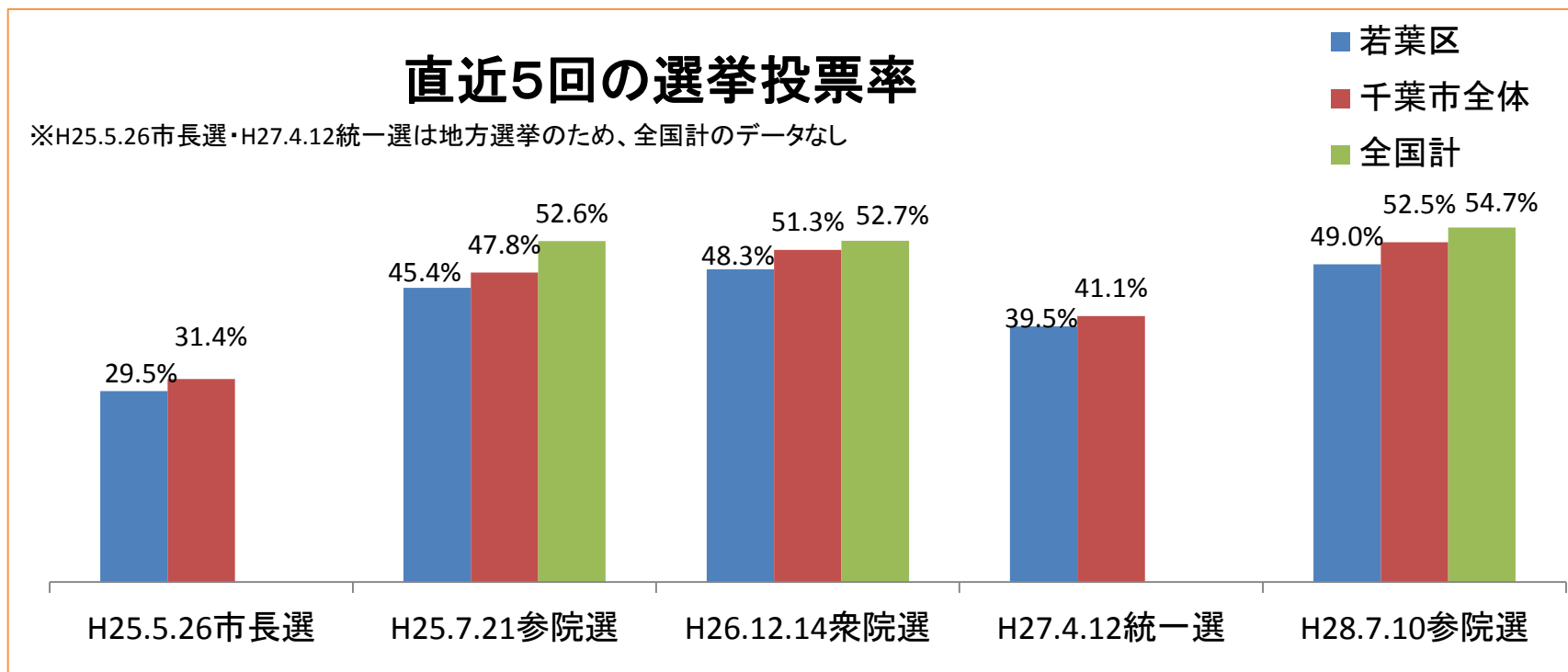
(1) 千葉市全体及び若葉区の年代別投票率



- 千葉市全体投票率は52.47%。若葉区投票率は49.04%。
- ほぼ全ての年代において(70代以上以外)、若葉区は千葉市全体よりも投票率が低い。
- 19歳は18歳に比べて約8~9パーセント低い。
- 20代の投票率が特に低い。

4. 投票率について

(2) 直近5回の選挙における若葉区、千葉市並びに全国を比較した全体投票率



- いずれの選挙においても、若葉区の投票率は千葉市全体並びに全国計よりも低い。
- また、千葉市計の投票率も、いずれの選挙においても全国計よりも低い。